

New

浦上キリシタンの苦難と希望が息づく地を訪ねる3日間

第1回 乙女峠と
萩・津和野・山口黙想の旅

2026年4月23日(木)

▶▶ 4月25日(土)

申込締切 2026年2月23日

旅行代金

羽田発着

¥158,000

現地参加

¥122,000

※2名1室利用の
1人あたり●羽田空港使用料: ¥900 ●最少催行人数: 20名様
★一人部屋利用追加料金 ¥25,000

プランナーからのおすすめ

浦上四番崩れの迫害を受け、信仰を貫いたキリシタンたち。山口・萩・津和野——流された先にも試練は続きました。萩では、雪の中に裸で座らされても信仰を捨てなかった岩永ツルさんたちの祈りが今も息づいています。津和野の乙女峠では、氷責めや三尺牢の拷問に耐え、殉教した人々の魂が十字架の道行きに刻まれています。千人塚、殉教者の墓標を前に黙して祈る時間。歴史の痛みを越えて受け継がれる希望の物語が、心に語りかけます。さらに、萩の城下町や豊かな自然が調和した津和野の歴史的な町並みが旅に彩りを添えます。そして山口では、フランシスコ・サビエルについて学びます。信仰の光と文化の息吹を受け継ぐ、心と五感に響く黙想の旅へ——



乙女峠・マリアと三尺牢



乙女峠マリア聖堂



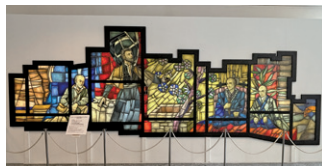
鶴江台太十字架

報恩寺
photo by kazuyo nakajima

萩殉教者公園



山口サビエル記念聖堂



サビエル資料館



秋芳洞

※写真は全てイメージです

チャプレン 池田恵賜



JECA本郷台キリスト教会主任牧師、社会福祉法人真愛理事長 Multnomah Bible College卒業。1997年より本郷台キリスト教会ユース牧師として仕え、オアシス担当牧師を経て2015年本郷台キリスト教会主任牧師に就任。地域に根ざし、地域に仕える愛の教会として、保育園、サッカースクール、チャースクール、高齢者介護、障がい者支援を通して働きが1000人以上の方々へと広がっている。2011年東日本大震災支援活動に従事。2016年石巻オアシスチャペル献堂。2017年4月社会福祉法人「真愛」を立ち上げ理事長に就任。

下見に行ってきました

浦上天主堂にある、萩へ流され拷問を受けたキリシタンたちを偲ぶ「拷問石」を拝見し、いつかその萩の地を訪れてみたいと思っていました。明治政府の迫害が、江戸時代とは違っていたことを初めて知りました。また、フランシスコ・ザビエルの信仰の決断にも大きな感銘を受けました。美しい萩や津和野の街並みも、ぜひ皆様にご案内したいと感じています。

特典

新発売!!

DVD

「神の沈黙 キリシタン弾圧と原爆」
をプレゼント!!

日次	月日	都市	交通手段	現地時間	行動予定	食事
1	4月23日(木)	羽田発 萩・石見着 萩	ANA-726 専用バス (所要70分)	8:40 10:15 午後 17:30	全日空にて一路萩・石見空港へ 到着後、萩へ ○殉教者が眠る鶴江台(大十字架)～△高札場～◎住職がキリシタンをかくまい、祈りの場所を提供した報恩寺～ ○浦上四番崩れの殉教者が眠る殉教者公園 萩教会にて信徒の方のお話をうかがいます 萩城下町自由散策 ホテル着 (萩本陣 泊)	朝: × 昼: 瓦そば 夕: 和会席
2	4月24日(金)	萩 津和野	専用バス (所要1時間)	8:30 午前 午後 17:30	ホテル出発 津和野へ ○乙女峠殉教地と千人塚～◎津和野教会資料館 津和野教会にて郷土史家の方のお話をうかがいます ◎森鷗外記念館と旧宅 津和野市内を自由散策 萩への帰途、○中山地区キリシタン墓標群見学 ホテル着 (萩本陣 泊)	朝: ホテル 昼: 郷土料理 夕: イタリアン
3	4月25日(土)	萩 秋吉台 山口宇部発 羽田着	専用バス (所要40分) ANA-700	8:30 午前 午後 17:45 19:25	ホテル出発 秋吉台・秋芳洞へ ○カルスト展望台と大鍾乳洞秋芳洞 山口サビエル記念聖堂にて片柳神父のお話をうかがいます ◎サビエル資料館～○サビエル記念公園 山口宇部空港へ 全日空にて羽田へ	朝: ホテル 昼: ふく雑炊 夕: ×

◎入場○下車△車窓

あなたがたがキリストのために受けた恵みは、キリストを信じることでなく、キリストのために苦しむことでもあるのです。ピリピ 1:29 (聖書 新改訳2017©2017 新日本聖書刊行会)

【ご旅行条件・お申し込みは】旅行企画・実施: 株式会社トラベリオ

〒104-0045 東京都中央区築地2-7-12 15山京ビル601

観光庁長官登録旅行業2088号/日本旅行業協会(JATA)正会員 総合旅行業務取扱管理者: 米村達章



0120-106-750 ☎ 03-6264-3405

✉ tokuya@travelio.jp

担当: 徳矢・小山

